

衆議院国家安全保障に関する特別委員会ニュース

平成 25.11.19 第 185 回国会第 15 号

11 月 19 日（火）、第 15 回の委員会が開かれました。

1 特定秘密の保護に関する法律案（内閣提出第 9 号）

行政機関の保有する情報の公開に関する法律等の一部を改正する法律案（枝野幸男君外 2 名提出、衆法第 1 号）

- ・両案について、岸田外務大臣、小野寺防衛大臣、森国務大臣、岡田内閣府副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

辻 元 清 美君（民主）

- ・取材源秘匿の重要性について森国務大臣の見解を伺いたい。
- ・取材行為の法令違反又は著しく不当な方法であるかの判断を行うため、取材記者及びその周辺関係者全てが捜査の対象となるのか森国務大臣の見解を伺いたい。
- ・他国においては取材源に関する捜査を禁止する規定等が見受けられるが、特定秘密保護法案において同様の規定がない理由について森国務大臣の見解を伺いたい。
- ・2008 年 4 月、名古屋高裁において違憲とされたイラクでの航空自衛隊による米兵等の空輸活動の実態は、当時の防衛大臣に知らされていたのか小野寺防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・違法な行為を隠すために特定秘密指定を利用した者も罰せられないのか、森国務大臣の見解を伺いたい。

今 村 洋 史君（維新）

- ・民生品から軍事転用される技術等は特定秘密の対象となるのか、またそれらの情報漏えいを起こさないための方策について政府の見解を伺いたい。
- ・民生技術であっても軍事転用される可能性のある技術は守るべきとの考えについて政府の見解を伺いたい。
- ・特定秘密保護法案第 11 条で国務大臣、内閣官房副長官等が適性評価を受けることを要しない規定を設けた理由を森国務大臣に伺いたい。

井 出 庸 生君（みんな）

- ・特定秘密の指定においては責任の所在を明確にするため内閣総理大臣の政治主導によるリーダーシップが必要と思われるが森国務大臣の見解を伺いたい。
- ・特定秘密保護法案の成立を機に情報収集に関わる公務員の倫理規定等を作成する必要性について森国務大臣の見

解を伺いたい。

- ・特定秘密保護法案別表に多用されている「その他」を削除して具体例を明記すべきとの考えについて政府の見解を伺いたい。

赤 嶺 政 賢君（共産）

- ・防衛大臣が就任以来指定した防衛秘密について、その内容、判断基準及び廃棄の際の決裁の必要性等について小野寺防衛大臣に伺いたい。
- ・外務省の秘密保全に関する規則の中で規定されている現に秘密を職務上知る必要にある者を誰が指定するのか外務大臣の見解を伺いたい。
- ・外務省では特別管理秘密の指定を外務大臣ではなく局長クラスが行っていることについての岡田内閣副大臣の見解を伺いたい。

玉 城 テニ一君（生活）

- ・有事の際の国と地方公共団体との情報共有体制の必要性について政府の見解を伺いたい。
- ・警察、消防など現場組織への国からの情報提供の必要性について政府の見解を伺いたい。
- ・テロ等の緊急時に特定秘密に当たる情報を公務員が知事等に提供する行為は、特定秘密保護法案の罰則に抵触するか政府の見解を伺いたい。

2 特定秘密の保護に関する法律案（内閣提出第9号）

行政機関の保有する情報の公開に関する法律等の一部を改正する法律案（枝野幸男君外2名提出、衆法第1号）

- ・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）独立総合研究所代表取締役社長	青山 繁 晴君
特定非営利活動法人情報公開クリアリングハウス理事長	三木 由希子君
評論家・ジャーナリスト	
一般社団法人アジア自由民主連帯協議会副会長	西村 幸 祐君
首都大学東京法科大学院教授	前田 雅 英君

（質疑者及び主な質疑内容）

藺 浦 健太郎君（自民）

- ・意見陳述において、青山参考人は、特定秘密保護法案によりマスコミの取材が制限される、国民の知る権利が侵害される等の懸念はあたらぬと述べられたが、その詳しい論拠を伺いたい。
- ・特定秘密の指定を行う行政機関を限定するべきかどうかについて議論がなされているが、この点に関して、青山参考人の見解を伺いたい。
- ・他の国内法の刑罰規定と比較して、同法案の罰則は妥当か、前田参考人の見解を伺いたい。

渡 辺 周君（民主）

- ・我が党が提出した特定秘密保護法案の対案において、秘密の指定ができない事項が規定されていることに対する三木参考人の見解を伺いたい。
- ・我が国の情報公開制度及び公文書管理制度の在り方について三木参考人の見解を伺いたい。
- ・我が国の現在の刑事法はサイバー攻撃に後れをとっているとの指摘があるが、サイバー対策の今後の在り方について前田参考人の見解を伺いたい。

丸 山 穂 高君（維新）

- ・特定秘密の指定の有効期間を最長30年とし、30年が経過した後は国立公文書館へ移管することを内容とする修正案を検討中であるが、青山参考人の見解を伺いたい。
- ・罰則の規定に目的を追加することを内容とする修正案を検討中であるが、西村参考人及び前田参考人の見解を伺いたい。
- ・第三者機関の設置を内容とする修正案を検討中であるが、第三者機関の在り方について、また、意見陳述の際に述べられた指定禁止事項について、三木参考人の見解を伺いたい。

大 口 善 徳君（公明）

- ・特定秘密保護法案の成立によって各省庁間の情報共有に関する問題点を解消することができるか、青山参考人の見解を伺いたい。

- ・特定秘密の指定の有効期間の例外として暗号や他国との関係に影響を与える情報等を限定的に列挙し、秘密の内容ごとに指定期間を個別に定めるべきと考えるが、前田参考人及び青山参考人の見解を伺いたい。
- ・報道機関等が不当な手段により特定秘密を取得した際の処罰について、当該秘密を取得した目的が他国を利用する等である場合に限るべきとの意見について、前田参考人の見解を伺いたい。

井 出 庸 生君（みんな）

- ・現時点においても特定秘密保護法案が国民から理解を得られていない理由及び同法案の国民への説明方法について、西村参考人及び前田参考人の見解を伺いたい。
- ・我が国の現行の情報公開制度の中で最低限改善すべき点について、三木参考人の見解を伺いたい。
- ・公務員が自身の正義感に基づき特定秘密を漏えいした際の処罰が重過ぎると考えるが、前田参考人の見解を伺いたい。

赤 嶺 政 賢君（共産）

- ・政府は特定秘密保護法案の別表に掲げる事項に沿って特定秘密が指定されるため、その範囲が限定されると説明しているが、別表に掲げる事項には自衛隊の活動全般が含まれ過剰な指定がなされる懸念があるが、三木参考人の見解を伺いたい。
- ・行政が保有する文書の極一部しか情報公開請求されていない現状において、同法案の成立が情報公開制度に与える影響について、三木参考人の見解を伺いたい。
- ・国民の権利義務に大きく関わる同法案の概要が国民に示されたのが本年9月であり、また、同法案の立法経緯等が未だ明らかにされない段階で、今国会で同法案の成立を図ることは拙速と考えるが、前田参考人の見解を伺いたい。

玉 城 デニー君（生活）

- ・不当な取材に対する処罰規定を有する特定秘密保護法案について、国民に知らせるべきとのジャーナリストの使命感を踏まえた青山参考人の見解を伺いたい。

- ・自衛隊法上の防衛秘密が秘密指定解除後に破棄されたことに関し、政府の説明責任の観点から、三木参考人の見解を伺いたい。
- ・情報漏えいに対する公務員の意識は決して低くなく、特定秘密保護法案による厳罰化で特定秘密の情報漏えいを防げるとは考えないが、前田参考人の見解を伺いたい。